

2021年(令和3年)
11月1日 曜日
第1865号

京都自動車新聞



2
4
5
6
8
京ト協 理事会でSDGs方針確認
京整振 技能コン出場選手紹介
検査用診断機の基準を規定
京都日産 全社員大会で表彰式
◀ JUU京都 グーネットコラボキャンパ

発行所 京都自動車新聞社 京都市伏見区竹田向代町 51-5 (京都自動車会館内) 電話 (075) 672-0552 ファクス (075) 682-0205 メール access@kyotojidoshu-np.jp

焦点は各業界の新たな潮流

近畿運輸局の金井昭彦局長が10月25日、伏見区の京都運輸支局を訪れ、着任後初めて府内の自動車業界団体の首脳らと懇談した。この中で金井局長は「京都の地域経済を支えていくにあたって、まずは観光需要の持ち直しが決定的。観光と結びつける格好で公共交通を強く後押しする」との考えを明らかにした。観光支援事業「Go To Travel」の再開にも話題は及んだものの、詳細に関しては「未定。工夫しながら運用すべき」と語るにとどめた。

金井近運局長と業界団体長が懇談会

近運局長、業界団体間 懇談会が開かれるのは3年ぶり。昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、開催を見合わせた。

旅客2団体が弱状報告 規制の在り方問う

懇談会では、京都府自動車整備振興会、京都府バス協会、京都府トラック協会、京都府自動車販売店協会、京都府タクシー協会の4団体が事業概況を報告。とりわけ、コロナ禍で依然苦境に立たされている旅客事業の動向が焦点となった。懇談会には、自動車関連24団体・企業の代表ら40人が出席した。



金井局長は、世界的なコロナ不足、原油の高騰など物流業界が現在直面する課題に「緩急をとり組んでいく」との方針を表明。京ト協の荒木律也会長が概況報告で挙げた国交省の「標準的な運賃」の活用に関する課題への見解を述べた。

向が焦点となった。懇談会には、自動車関連24団体・企業の代表ら40人が出席した。

信技術を活用した移動サービスの一環として、各技術の持続可能性や充電設備の問題、運賃のサブスクリプション、プラットフォームの姿勢を示した。

金井局長は、世界的なコロナ不足、原油の高騰など物流業界が現在直面する課題に「緩急をとり組んでいく」との方針を表明。京ト協の荒木律也会長が概況報告で挙げた国交省の「標準的な運賃」の活用に関する課題への見解を述べた。

オームの統一、モビリティの垣根などに関して議論の余地がある」と問題提起した。

高齡化など厳しい現状を訴えながらも、事前確定運賃制、IT点呼、キャッシュレス化対応、配車アプリ導入促進といった新たな取り組みへの意欲をあらためて見せた。



でも「10年前と今では、荷主の意識も相当変わったように感じる。サプライチェーンを基軸とする考え方が浸透する中、『配送はコスト』という捉え方では生き残れない」と語気を強めた。

追跡 データベース

— 東京商工リサーチ編 —

倒産減少トレンド続く

9月 コロナ破綻数は最多更新

9月の負債額1000万円以上の全国企業倒産件数は、前年同月比10.6%減の505件と4カ月連続で前年を下回った。ただ、対前月では3カ月ぶりに増加した。このうち京都は19件。東京商工リサーチが先月公表した。505件全てが中小企業の倒産で、従業員10人未満が全体の91.6%を占めた。産業別では、飲食業を含むサービス業が172件と、引き続き10カテゴリー中最多で推移するも、前年同月比で4カ月連続減少。ただ、同一カテゴリー内の旅行業は増。建設業、運輸業も増加に転じた。金融・保険業を除くほかの6産業はいずれも横ばい、低減状況を保った。

産業	倒産件数	
	9月	前年同月比(増率)
農・林・漁・鉱業	3	▲78.57%
建設業	102	22.89%
製造業	51	▲20.31%
卸売業	65	±0.0%
小売業	48	▲38.46%
金融・保険業	5	66.66%
不動産業	18	▲14.28%
運輸業	21	75.0%
情報通信業	20	▲20.0%
サービス業ほか	172	▲14.0%
合計	505	▲10.61%

減状況を保った。一方、昨年2月以降に起こったコロナ関連の経営破綻は、10月27日現在で2302件に上った。京都は前月から6件増え41件。昨年9月を境に再び増勢へと転じていた件数は、続々状況は変わらない。

もの、直近ではこれら上位陣に、飲食業の売り上げ不振が飛び火した飲食料品卸売業も新たに加わっている。各種制限措置が緩和され、とりわけ消費関連を中心に需要回復への期待が高まる。ただ、長引くコロナ禍で経営体力はそれが、資金調達面でも多くの不安要素をほらむ。また、長期化する業績不振で過剰債務問題も浮上しており、コロナ関連破綻は当面、高水準で推移しそうだ。

金井局長は、外国人労働力の必要性を認めるとともに、税制が転換期を迎えていることを強調。「自動運転、『保有から利用へ』の風潮、モビリティの多様化などを受け、来年の改正で総合的に(内容が)大きく変わっていくだろう」と予測した。

京整振の城谷忠会長は、電子制御装置整備の認証取得率が指定整備事業場で5割を超えたことや、カンボジアからの人材送り出し事業の現況を報告。京自販の澤井孝之会長も、半導体不足、部品調達の遅れで不透明感が増す新車販売の状況と、電動車対策も含む税制改正要望に説明を加えた。

「標準的な運賃」で物流適正取引へ一手

税制が今後変化 整備・販売分野も報告

京整振の城谷忠会長は、電子制御装置整備の認証取得率が指定整備事業場で5割を超えたことや、カンボジアからの人材送り出し事業の現況を報告。京自販の澤井孝之会長も、半導体不足、部品調達の遅れで不透明感が増す新車販売の状況と、電動車対策も含む税制改正要望に説明を加えた。

SMILE WAGON R

新型ワゴンR スマイル誕生

ワゴンRにスライドドアついた!

株式会社 スズキ自販京都

スズキ自販京都ホームページ <http://www.sj-kyoto.jp/>

本社/京都市向日市寺戸町寺田 5 0-2
075-924-6600

アリーナ京都桂川 075-924-2600	アリーナ亀岡 0771-25-3891
アリーナ吉祥院 075-681-6150	アリーナ宇治 0774-22-9129
アリーナ高野・西陣 075-701-7131	アリーナ城陽 0774-55-7455
右京店 075-322-4011	アリーナ福知山岩井 0773-22-8712
アリーナ山科 075-574-0101	舞鶴店 0773-75-4330
アリーナ伏見深草 075-641-1101	峰山店 0772-62-5075
アリーナ伏見新堀川 075-602-8001	Uステーション舞鶴 0773-78-1600